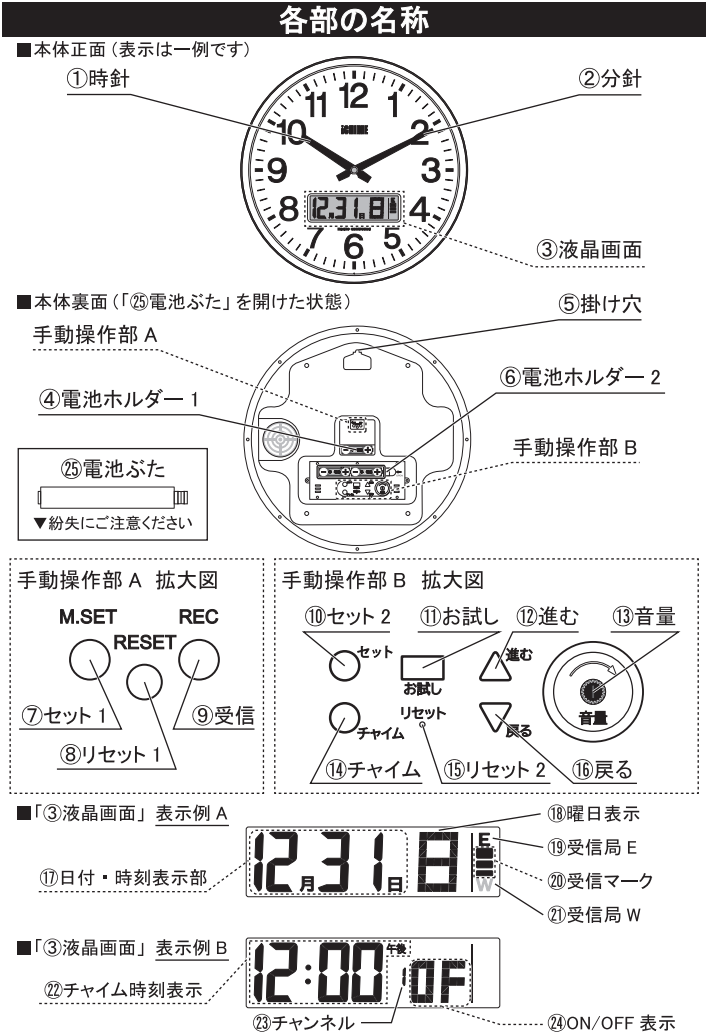


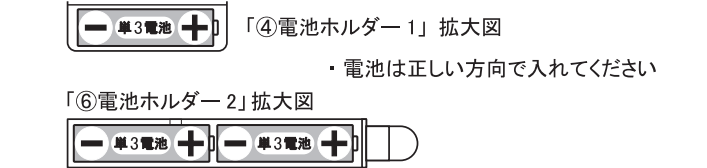
▼お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。  
▼当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。



## ご使用方法

### 【1】電池（別売）を入れる

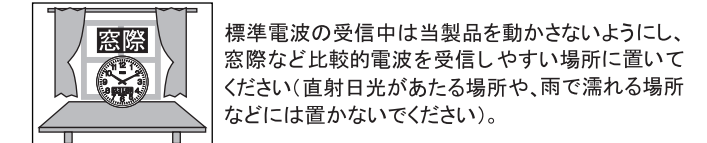
「⑤電池ぶた」を取り外した状態で、単3乾電池のプラス(+)、マイナス(-)をよく確認し、「④電池ホルダー1」に1本、「⑥電池ホルダー2」に2本を正しい方向で入れてください。電池に絶縁シートなどが付いている場合は取り外してから電池を入れてください。最後に必ず「⑤電池ぶた」を取り付けてください。



- ▼電池交換の際はアルカリ単3乾電池をおすすめいたします。
- ▼充電電池は充電された状態であっても電圧が低く、当製品が正常に動作しない場合がありますので、ご使用しないでください。また一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
- ▼電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違った方向にし、放置しないでください。当製品の故障、電池の発熱、液もれなどの原因となります。
- ▼当製品は設定されたチャイム時刻のメモリー機能がありません。電池交換時や十分な電池残量が無い状態では設定されたチャイム時刻がクリアになる場合があります。尚、電池残量が比較的高い間に3本同時に抜かず、まず「④電池ホルダー1」のみ、次に「⑥電池ホルダー2」の順で電池交換すればチャイム時刻の設定が残る場合があります。

### 【2】標準電波の受信をはじめる

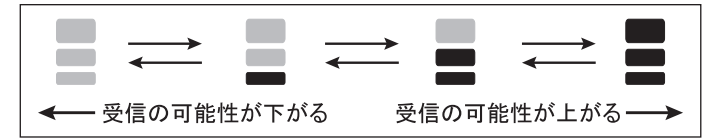
電池を入れると「①時計」、「②分針」が自動的に動き、12時の位置で停止して標準電波の受信を開始します。このとき「③液晶画面」の「⑰日付・時刻表示部」は1月1日、「⑱曜日表示」には土(土曜日)が表示されます。



- ▼標準電波を正しく受信するために、「**電波時計の使用場所について**」および、「**標準電波の受信について**」をご参照ください。
- ▼受信中はボタン操作をしないでください。受信精度が低下する場合があります。

### 【3】受信状態を確認する(電波受信状態確認機能)

標準電波の受信中は「⑳受信マーク」全体もしくはその一部が表示か非表示かを繰り返すことで受信状態を確認する目安となります。

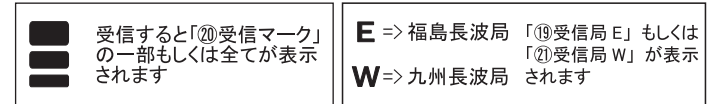


▼受信中は「⑲受信局 E」もしくは「㉑受信局 W」が点滅表示されます。

### 【4】受信結果を確認する

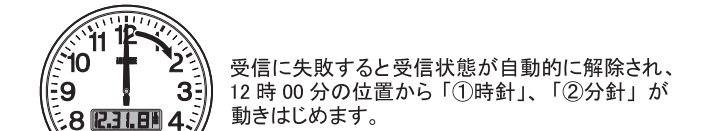
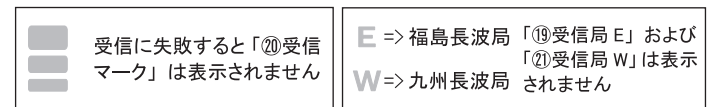
=>○正しく受信した場合

その場合は「⑳受信マーク」の一部もしくは全てが表示されます。「①時計」、「②分針」は自動的に動き、現在時刻を指します。「⑰日付・時刻表示部」に正しい月日が、「⑱曜日表示」には正しい曜日がそれぞれ自動的に表示されます。



=>✕受信に失敗した場合

その場合は「⑳受信マーク」には何も表示されず、「①時計」、「②分針」は正しい時刻を指しません。「⑰日付・時刻表示部」には1月1日、「⑱曜日表示」には土(土曜日)が表示されたままになります。

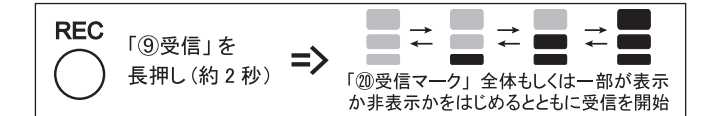


▼1回の受信に要する時間は約4分から約16分です。この間に受信しない場合は「【5】標準電波を受信できなかった場合」をご参照ください。

### 【5】標準電波を受信できなかった場合

#### 1. 手動操作で受信をさせる

標準電波の受信中ではないときに「⑨受信」を長押し(約2秒)すると標準電波の受信を開始します。受信結果は「【4】受信結果を確認する」をご参照ください。尚、手動操作での受信中は「①時計」、「②分針」が一旦停止します(手動操作による受信で失敗した場合、受信を開始した時刻に受信に要した時間が加算された時刻を「①時計」、「②分針」が指します)。



▼受信中に「⑨受信」を長押し(約2秒)すると受信が中止されます。

#### 2. 場所をかえて、再度受信させる

「**電波時計の使用場所について**」および、「**標準電波の受信について**」を確認し受信しやすい場所に当製品を移して、再度受信をお試しください。

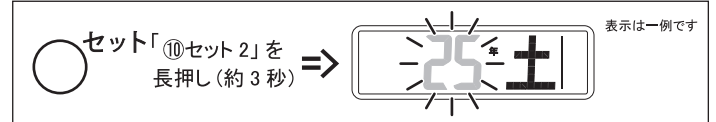
#### 3. 手動操作で日付や時刻を合わせる

標準電波を受信できなかった場合、以下の手順で日付や時刻を手動操作で合わせることも可能です。尚、時刻を手動で設定することで「①時計」、「②分針」は手動で設定された時刻を自動的に指し示します。

【設定例：2027年1月10日 日曜日 午前10時38分】

#### （手順1）手動操作で時刻や日付を合わせる状態にする

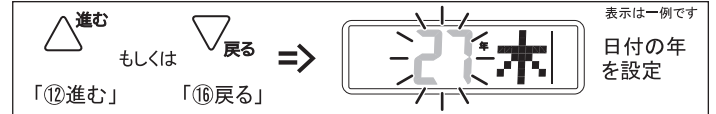
標準電波の受信中ではないときに「⑩セット2」を長押し(約3秒)すると「⑰日付・時刻表示部」に日付の年が点滅表示されます。



▼当製品の年表示は西暦年の下二桁をあらわしております。

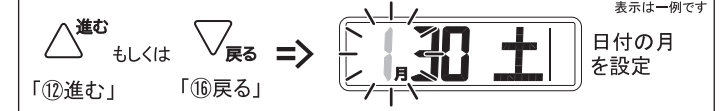
#### （手順2）日付の年を合わせる

「⑫進む」や「⑬戻る」を操作し、年を合せます。



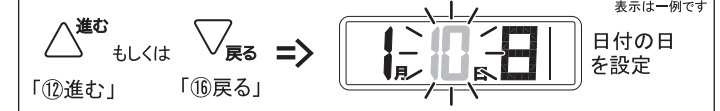
#### （手順3）日付の月を合わせる

次に「⑩セット2」を1回押すと「⑰日付・時刻表示部」に日付の月が点滅表示されるので、同様の操作で月を合わせます。



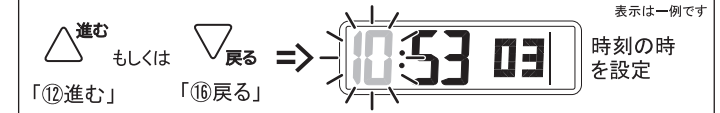
#### （手順4）日付の日を合わせる

次に「⑩セット2」を1回押すと、日付の日が点滅表示されます。同様の操作で日を合わせます。



#### （手順5）時刻の時を合わせる

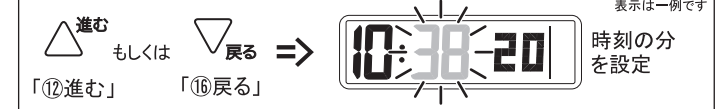
次に「⑩セット2」を1回押すと、時刻の時が点滅表示されます。同様の操作で時を合わせます。



- ▼当製品の時刻表示は12時間制です。
- ▼時刻の時を設定時、「⑰日付・時刻表示部」は午後のときは「午後」の表示がありますが、午前の場合は「午前」の表示はありません。

#### （手順6）時刻の分を合わせる

次に「⑩セット2」を1回押すと、時刻の分が点滅表示されます。同様の操作で分を合わせます。最後に「⑩セット2」を1回押すと日付と時刻の設定は完了です。



- ▼上記設定後は、時刻はクォーツ精度で動き続けますが、その後標準電波の自動受信に成功した場合は、自動的に正しい日付や時刻に修正されます。
- ▼設定中に無操作状態が約60秒続くと、設定状態が自動的に解除されます。
- ▼「⑦セット1」の操作(長押し約2秒で「①時計」が動きはじめます)で時刻の設定は可能ですが、この操作では「⑰日付・時刻表示部」の日付との連動はされません(日付の設定は「⑩セット2」を操作して行ってください)。
- ▼秒の補正は時刻の分を設定操作することで可能です。上記「(手順6)時刻の分を合わせる」を参考にして、時報などを確認しながら秒の補正を行います。

### 【6】チャイム時刻の設定を行う

当製品は任意の時刻にチャイムを鳴らすことができます。チャイムの鳴り出す時刻は24種類(計24チャンネル)の設定が可能です。「⑪お試し」を押すことでチャイム音を確認でき、チャイムの音量は「⑬音量」で調整できます。▼チャイム情報の設定や確認をするときは、当製品が標準電波を正しく受信してから、または手動操作で時刻や日付を合わせてから行ってください(標準電波の受信中はチャイムの設定をしないでください)。

#### 1. チャイム情報の設定をする(チャイム情報設定モード)

【設定例：チャンネル7、設定時刻午前8時30分、チャイム設定“ON”】

#### （手順1）チャイム情報設定モードにする

「③液晶画面」が表示例A(「各部の名称」ご参照)のときに「⑭チャイム」を長押し(約3秒)すると、「㉓チャンネル」が点滅表示され、チャイム情報設定モードになります。



#### （手順2）チャンネルを選択する

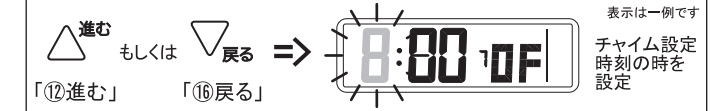
「⑫進む」や「⑬戻る」を操作し、チャンネルを合わせます。



#### （手順3）チャンネル設定時刻の時を設定する

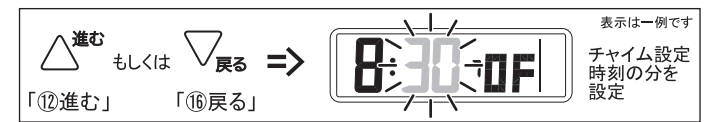
次に「⑭チャイム」を1回押すと「㉒チャイム時刻表示」にチャイム設定時刻の時が点滅表示されるので「⑫進む」や「⑬戻る」を操作し、時を設定します。

- ▼当製品の時刻表示は12時間制です。
- ▼「㉒チャイム時刻表示」は午後のときは「午後」の表示はありますが、午前の場合は「午前」の表示はありません。



#### （手順4）チャンネル設定時刻の分を設定する

次に「⑭チャイム」を1回押すと分が点滅表示されるので同様の操作で分を設定します。



#### （手順5）チャイムの ON/OFF を設定する

次に「⑭チャイム」を1回押すと「㉒ON/OFF 表示」が点滅表示されるので同様の操作によって、チャイムを鳴らす場合は“ON”に、鳴らさない場合は“OFF”に合わせてください。



「㉒ON/OFF 表示」の設定後に「⑭チャイム」を1回押すと、設定されたチャンネルの次のチャンネルを設定する状態になります。設定を終えたいときは「⑭チャイム」を長押し(約3秒間)してください。

▼チャイム情報設定モード中に無操作状態が約60秒間続くと、設定モードは自動的に解除されます(解除後は約10秒間設定内容が「③液晶画面」に表示されます)。

#### 2. チャイムの設定状況を確認する(チャイム設定確認モード)

「③液晶画面」が表示例A(「各部の名称」ご参照)のときに「⑭チャイム」を1回押すと「③液晶画面」が表示例Bのようにチャイムの設定状況を確認する状態(チャイム設定確認モード)となります。このとき「⑫進む」を1回押すと「㉓チャンネル」の数字(チャンネル)が昇順で切替わります。各チャンネルの設定状態は「㉒ON/OFF 表示」で確認することが可能で、“ON”が表示されている場合はチャイムが鳴り、“OFF”が表示されている場合は鳴りません。チャイム設定確認モードのとき「⑬戻る」を押すとチャイムの“ON”と“OFF”を切替えることができます。



- ▼チャイム設定確認モードにおいて無操作状態が約10秒間続くと、モードが解除されます。
- ▼チャイム設定確認モードにおいて「⑩セット2」を1回押すと、モードが解除されます。
- ▼チャイム設定時刻を全てリセットしたいときは「⑮リセット2」を先の細い棒などで押してください。設定された全てのチャイム時刻は消去され、チャイムは鳴らなくなります(日付や時刻情報はリセットされません)。
- ▼「⑮リセット1」の方を押すと日付や時刻情報などがリセットされますのでご注意ください。

## その他の機能

### 【1】電池交換お知らせ機能

電池の残量が一定水準に近づくと「㉔電池残量警告アイコン」が表示されますので、速やかに新しい電池と交換してください。



- ▼はじめてご使用いただく場合や電池交換をされた際など、一時的に「㉔電池残量警告アイコン」が表示される場合があります(安定したご使用に支障がない場合は表示がされなくなります)。
- ▼「㉔電池残量警告アイコン」が表示された状態でご使用を続けると、当製品の安定したご使用に支障をきたす場合があります。
- ▼一部機能(チャイム、時刻、液晶表示等)に支障が出た場合は「㉔電池残量警告アイコン」が表示されていくとも速やかに新しい電池と交換してください。

### 故障かな？と思ったら

- (症状)「③液晶画面」の表示が薄い => 新しい電池と交換してください。
- (症状)「③液晶画面」の表示が乱れる。表示が変化しない。操作ができない => 静電気による誤動作が考えられます。「⑮リセット1」を押して、様子をみてください。
- (症状)使用中に時間がずれてきた => 標準電波の自動受信に失敗している可能性があります。場所を変えて受信をお試しください。
- (症状)標準電波の受信をしない => 標準電波を受信しにくい環境下にあることが予想されます。「電波時計の使用場所について」および「標準電波の受信について」をご確認ください。
- (症状)「①時計」、「②分針」が動かない時間が遅れる、止まる => 電波の受信の際はしばらくお待ちください。電池の消耗と思われる場合は新しい電池と交換してください。
- (症状)チャイムの音が小さい、鳴らない乱れる => 「⑬音量」の調整、または新しい電池に交換してください。
- (症状)チャイムが鳴るときなどで「②分針」がややずれて見える場合がある。 => 「②分針」の機構上若干の遊びを設けているため、分針がややずれて見える場合があります。

## お手入れのしかた

ケースなどを拭くときはシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは石鹸水または水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に浸してよく絞ってから拭き、乾いたあとに乾燥した布で拭いてください。また殺虫剤、防虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください。